

田村ひろゆきの、決意。

36年間、生まれ育ったふるさと西東京市。このまちの政治は、市民にとって身近なものになっているだろうか。このまちでは、若者の政治参加や社会参加は進んでいるだろうか。

私はこれまで、一市民の立場で政治を身近にしたい、若者の政治参加を進めたいと考えて活動してきました。しかし、西東京市議会の現状を見て、私は思いました。外からではなく、政治の「中」から変えていく人間が必要だと。だから私は決意したのです。

私は、決して若者のことだけを考えているのではありません。むしろ、高齢化社会であるからこそ、若者の力が必要だと思うのです。医療も、介護も、地域活動も、支えていくのは若者です。若者がこのまちに愛着を持ち、このまちの課題に積極的に取り組み、このまちに住み続けたいと思う社会をつくること、西東京市を元気なまちにすることにつながるのです。

NPOを立ち上げ、1300人を超える議員インターンシップ生(研修生)を送り出してきた実績を、約7年にわたり、学生の就職支援やキャリア教育に携わってきた経験を、そして36歳の若さを生かし、力いっぱい西東京市政にチャレンジします。

私たちが、応援します!

- 市川 けい (相模原市議会議員)
- 上田 ゆきこ (文京区議会議員)
- 白井 とおる (小金井市議会議員)
- 須田 賢 (渋谷区議会議員)
- 高橋 祐司 (調布市議会議員)
- 田中 優子 (世田谷区議会議員)

西東京市議会議員選挙の
投票日は**12月21日(日)**です



1978(昭和53)年7月13日 西東京市に生まれる。

1985(昭和60)年 田無向ヶ丘幼稚園卒園
家では「ブラレール」で遊ぶのが大好き。

1991(平成3)年 上向台小学校卒業
1年生の時に青組が魁。母子家庭として育ち、放課後は学童保育所に通っていました。

1994(平成6)年 田無第一中学校卒業
2年生のときに「いじめ」を経験。親や担任のサポートに助けられました。

1996(平成8)年 『だから、「いじめ」はなくなる
ならない』を出版
中学時代の経験をもとに、高校2年の冬に出版しました。

1997(平成9)年 中央大学杉並高等学校卒業
在学中の3年間、学級委員長を務めました。クイズ研究会に所属し、「高校生クイズ」に出場したこともあります。



1999(平成11)年 議員インターンシップ運営団体「I-CAS(アイカス)」立ち上げ
大学入学直前、大学の先輩にあたる市議会議員の活動を手伝い、政治を身近に感じたことが私の原点です。もっと多くの人が、政治家と直接触れ合う機会を持てば、政治不信や若者の政治離れといった問題は解決するのではないかと、思い、立ち上げました。活動は今も続いており、15年で1300人を超えるインターンシップ生を送り出しました。

2002(平成14)年 中央大学法学部卒業
2年時に藤本哲也ゼミ(犯罪学)、3・4年時に中島康子ゼミ(政治学)に所属。教職課程を履修し、中学校に教育実習に行きました。



2003(平成15)年 衆議院議員秘書として国会に勤務
インターネット選挙やマニフェスト選挙に関する政策に携わったほか、一般市民から党の政策を募集する「インターネット市民立法」などに関わりました。

2007(平成19)年 武蔵野大学キャリア開発課に勤務
市内の武蔵野大学に7年間勤務。就職支援やキャリア教育の運営を担当し、学生の成長と社会参加を応援しました。

2014(平成26)年 生まれ育った西東京市にて、政治活動を始める



埼玉県知事 上田きよし氏と



元三重県知事 北川正恭氏と



若者の政治参加・社会参加

- ◆小中学校でのキャリア教育、職場体験をさらに充実させます
- ◆市内高校・大学等と連携し、地域活動・ボランティア活動の若い担い手を育てます
- ◆中学校での模擬選挙実施を通して子どもたちの政治への関心を高めます

道路・交通

- ◆危険な歩道や段差、危険な踏切(田無駅東側、府中道、ひばりヶ丘駅周辺等)の解消を進めます
- ◆はな/バスの利便性向上のため、ルート・ダイヤ・バス停の位置等、他市との連携も視野に入れて見直します

子育て・教育

- ◆子育て中のパパ・ママへの支援、待機児ゼロに向けた取り組みを進めます
- ◆いじめ、虐待による被害者を生まない学校・地域をつくります
- ◆異世代、異文化に触れる多様な教育の取り組みを進めます

田村ひろゆきの これまでとこれから



健康・福祉

- ◆高齢者の生きがいづくり、健康づくりの推進で健康寿命を延ばします
- ◆路上喫煙・ポイ捨て防止の徹底、禁煙教育の推進で子どもをタバコの被害から守ります

まちづくり

- ◆ゲリラ豪雨や首都直下型地震など、災害に強いまちづくりを進めます
- ◆田無駅南口広場計画は、利用する市民の声に耳を傾けながら進めます
- ◆庁舎統合後の旧庁舎には出張所機能を残し、テレビ窓口を設置するなど市民の利便性を確保します
- ◆老朽化した田無公民館・図書館・市民会館は、市民が集える新たな施設とします

みどりと平和

- ◆旧東大農場をはじめとする市内のみどりを守ります
- ◆原発再稼働、集団的自衛権の解釈改憲に反対します

議会改革

- ◆自身の政務活動費・議員報酬の使途を公開し、市民がチェックできる体制にします
- ◆議会基本条例の制定により、開かれた議会をつくります